令和６年（2024 年）の岩木山の火山活動

仙 台 管 区 気 象 台
地域火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しました。

○ 噴火警報・予報及び噴火警戒レベルの状況、2024 年の発表履歴

2024 年中変更なし	噴火予報（噴火警戒レベル１、活火山であることに留意）

○ 2024 年の活動概況

・噴気など表面現象の状況（図１）

百沢東監視カメラによる観測では、噴気は認められませんでした。

・地震や微動の発生状況（図２）

火山性地震及び火山性微動は観測されませんでした。

・地殻変動の状況（図３、図４）

火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。

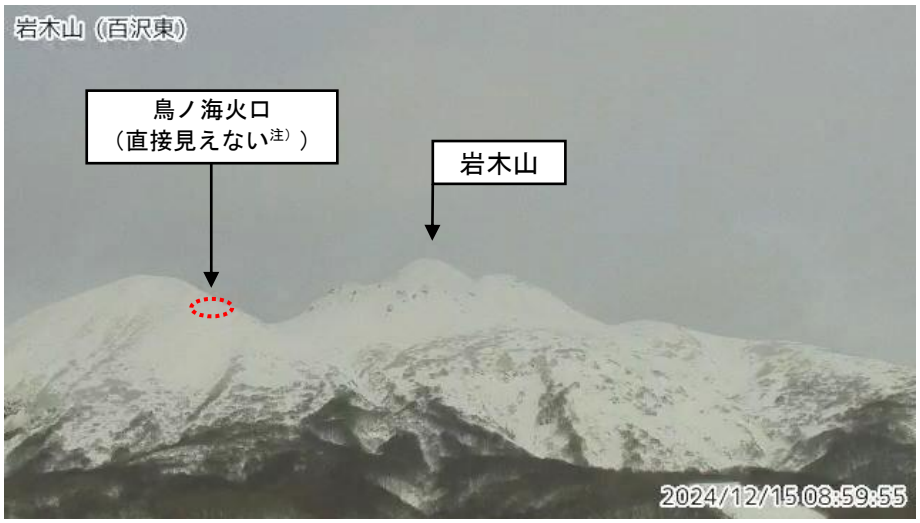

図１　岩木山　山頂部の状況（12 月 15 日）
・百沢東監視カメラ（山頂の南東約４km）の映像です。
・注）鳥ノ海火口から噴気が噴出した場合、高さ 50m以上のときに百沢東監視カメラで観測されます。
監視カメラからは直接見えませんが、赤破線が鳥ノ海火口の位置を示します。

噴気は認められませんでした。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページで閲覧することができます。
https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php
資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/kazan/kazanyougo/mokuji.html
この資料は気象庁のほか、国土地理院、弘前大学及び国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。
本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の「数値地図50ｍメッシュ（標高）」を使用しています。

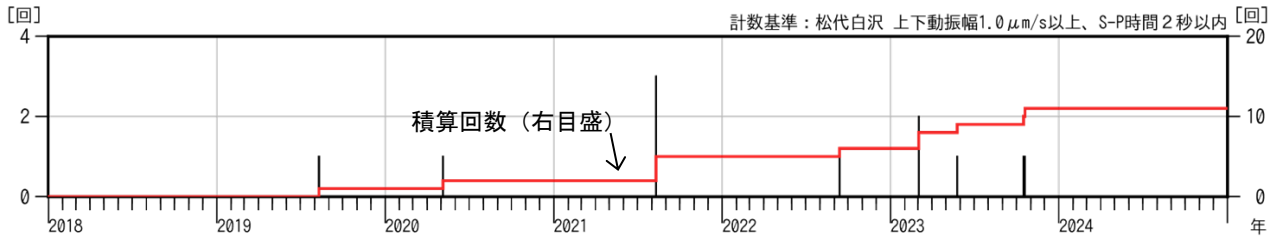

図２　岩木山　日別地震回数（2018 年１月～2024 年 12 月）

火山性地震及び火山性微動は観測されませんでした。

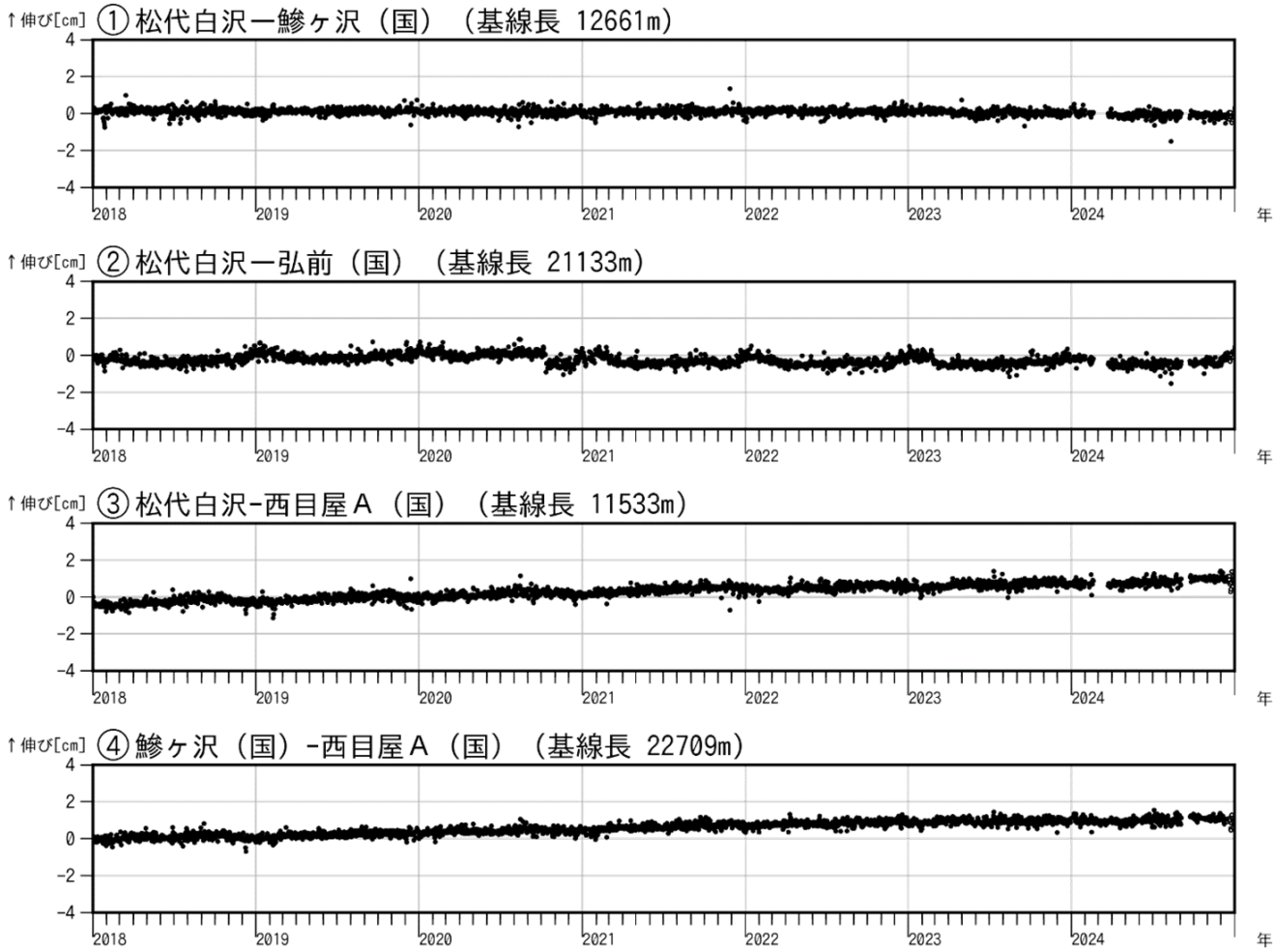

図３　岩木山　GNSS 基線長変化図（2018 年１月～2024 年 12 月）

・①～④は図４の GNSS 基線①～④に対応しています。
・空白部分は欠測を示します。
・（国）は国土地理院の観測点を示します。
・システム更新に伴う調整中のため、一部の過去データにステップ状の変化がみられています。

火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。

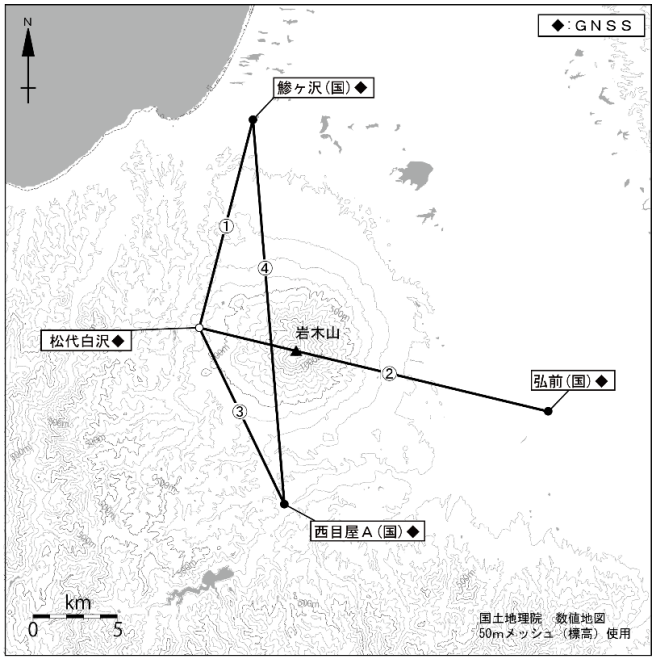

図４　岩木山　GNSS 観測基線図

白丸（○）は気象庁、黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
（国）：国土地理院

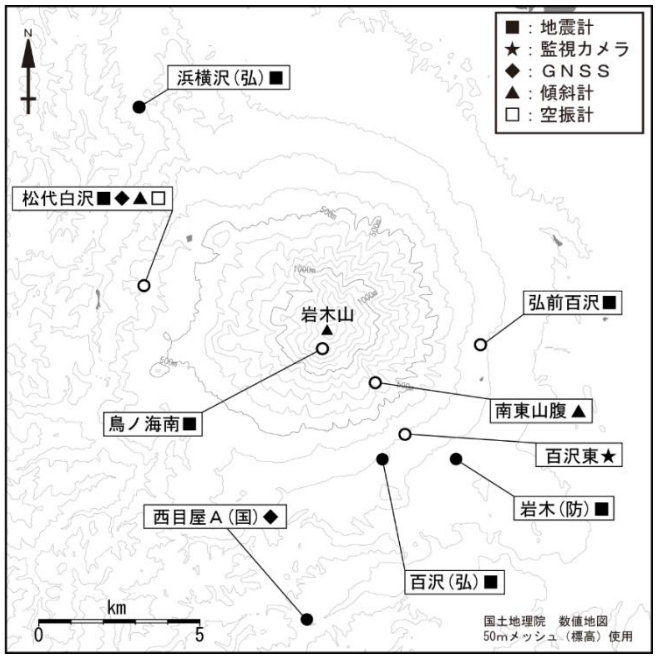

図５　岩木山　観測点配置図

白丸（○）は気象庁、黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
（国）：国土地理院　（弘）：弘前大学　（防）：防災科学技術研究所

表１　岩木山　気象庁観測点一覧

観測種類	観測点名	位置			設置高（m）	観測開始日	備考
		北緯	東経	標高（m）			
地震計	松代白沢	40° 40.12′	140° 14.13′	364	-98	2010.09.01	
	鳥ノ海南	40° 39.06′	140° 18.07′	1500	-2	2016.12.01	広帯域地震計
	弘前百沢	40° 39.11′	140° 21.53′	220	-47	2012.07.01	
空振計	松代白沢	40° 40.12′	140° 14.13′	364	4	2010.09.01	
傾斜計	松代白沢	40° 40.12′	140° 14.13′	364	-98	2011.04.01	
	南東山腹	40° 38.48′	140° 19.21′	738	-15	2019.11.27	
GNSS	松代白沢	40° 40.12′	140° 14.13′	364	4	2010.10.01	
監視カメラ	百沢東	40° 37.55′	140° 19.93′	306	5	2010.04.01	